

5月11日(木曜日)花菖蒲園内の水路の整備をする

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中 計10名】



株分けする(来年の3月頃)花菖蒲を植える場所の確保と手入れをしやすいするために、今ある2つの花菖蒲園を一つにすることにしました。景観もよくなると思われる。

今日は、二つの花菖蒲園を通る水路をつなげる作業を行った。初めに、30センチメートル程度の幅にシャベルで土を掘り上げていき、中央にまっすぐ通る水路を作った。その後、流れが悪くなっているところの草や土を取り除き、水が流れやすいようにした。靴やズボンは泥んこになったが、やさしい水音に癒され、水路の整備を終えた。

5月18日(木曜日) 二つの花菖蒲園を一つにする

【参加者:越智宏、梶川、木谷、芝田香、杉、鈴木哲、鈴木明、中 8名】

朝から温度計が25℃を指す暑い日だったので、休憩を取りながら水分補給を忘れないように活動することを確認して作業に取りかかった。

今日の作業は、二つの花菖蒲園を一つにすることである。向かい合った両方の金網を外して、横にもっていき、ワイヤーでつないでいった。入り口は南側の中ほどに付け替えた。一つにしたことで敷地が広がり、3月に株分けする花菖蒲を植える場所を確保することができた。その場所に新しく水路も作った。



モリメイト会議

三重県緑化推進協会に提出する「森林ボランティア活動の支援事業助成申請書」について話し合った。

2015年から8年連続で「くぬぎの森づくり（植樹）」のイベントを支援事業で実施してきたが、本年度は、以下の内容で申請することにした。

事業目的 三重県上野森林公園モリメイトの里山再生事業が年間を通して行われていることを広く県民に体験を通して知ってもらう

事業内容

- ・園内で拾ったクヌギのどんぐりを自宅で苗木に育てて、1年後にもってきてもらい園内で植樹する。
- ・落ち葉掻きをしてビートルズベッドに集める。そして、前年度に集めた落ち葉が腐葉土になり、森に返っていくことを、腐葉土を食べて育ったカブトムシの幼虫を見つけることで体験する。
- ・クヌギやコナラの原木にドリルで穴をあけシイタケの菌打ちを体験して里山が人々の生活に身近な存在であることを知ってもらう。

5月25日(木曜日) 開花に向けて花菖蒲園の整備

【参加者;池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中、濱田 11名】



外の水路から花菖蒲園内の水を入れる水路を作る



花菖蒲の葉とよく似た草がいっぱい！



網に絡みついてなかなか取れないよ！

花菖蒲の蕾が上がってきているので6月に入ると咲き始め、中旬には例年通り満開になると思われる。

咲きそろった花を見るのが楽しみである。



アヤメとカキツバタとハナショウブ、いずれもアヤメ科でとても良く似ています。見分け方を紹介します。

名前	アヤメ	カキツバタ	ハナショウブ
見分け方 ↓			
花びらの付け根	網目状	白い筋	黄色
育つ場所	陸地	水の中	水辺
咲く時期	5月中旬	5月中旬～下旬	6月～7月中旬

